

令和6年度 第2回公民館運営審議会  
議事録（議事要旨）

1 開催日時 令和6年9月13日（金） 午後2時開始

2 開催場所 高洲公民館 研修室

3 出席者

[委員]

大友委員（委員長）、谷口委員（副委員長）、佐々木委員、伊能委員、坂本委員、長島委員、大川委員、泉澤委員、林委員、永田委員、梅本委員（欠席者：1名）

[事務局]

高洲公民館長、中央公民館長、堀江公民館長、富岡公民館長、美浜公民館長、当代島公民館主査、日の出公民館長

高洲公民館職員3名

4 傍聴者 なし

5 議事

(1) 報告事項

公民館主催事業実施状況（4月～6月）

(2) 審議事項

公民館主催事業開催計画（10月～12月）

(3) その他

6 会議経過

開 会

終委員の退任に伴い、新たに伊能委員が任命されたことから、委嘱状を交付した。

(1) 報告事項

公民館主催事業実施状況（4月～6月）について、各委員からの意見や質問の概要は以下のとおり。

委 員 三社例大祭の関係事業について、木札づくり等を実施した施設があるが、新町地域でも実施したほうが効果的であったのではないかと。

委 員 同じく例大祭関連事業の講師について、地域の団体に依頼した施設と、職員が務めた施設がある。地域と連携することで、参加しやすい環境を創出することが有効ではないかと。

委 員 学校評価委員で元町の幼稚園を訪れた際、転勤族の方も多く、例大祭への参加方法が分からないとの声があった。参加の仕方など、公民館で事前体験できる機会があると良いのではないかと。

事務局 三社例大祭関連では、郷土博物館と連携した共同事業や、全施設共通のVTR上映などを実施した。また、堀江公民館で服の着方や、神輿の担ぎ方に関する事業を実施したが、中町と新町からの参加者が半数を占めていた。参加者は講師を務めた団体より、当日の参加についてもお誘いをいただいていた。

委員 「ゲンキッズ事業」を3施設で実施しているが、新町地区における参加が少ない理由について伺う。

事務局 元町地域の当代島公民館では、近隣に走り回れる場所が少ない地域の特徴で、体育館の開放事業への参加人数が相対的に多いものと推察している。

## (2) 審議事項

公民館主催事業(10月～12月)開催計画について、事務局から資料に基づいて説明をした後、各委員からなされた意見や質問の概要は以下のとおり。

委員 高洲公民館の「サンゴクエスト」事業について、保育付き事業だが、参加者は子育て未経験者に限定するのか。また、修正後の講座名称が、利便性の観点からも長いと感じる。

事務局 当該事業は、子育て経験者・未経験者問わず参加が可能である。名称については、今後の参考としたい。

委員 高洲公民館の「歴史講座」の材料費とは何か。材料費が事業参加の障壁になると危惧される。また、食育講座は有効だと感じるので拡充を検討されたい。

事務局 材料費はテキスト代を徴収するもので、告知の際も分かりやすく明記する。また、調理等の講座は季節に応じて実施しており、今後の参考としたい。

委員 堀江公民館の陶芸事業(全5回)は、149名の小学生が一度に制作するのか。対象が全部で5学級となっており、1日1学級の制作で考えている。

委員 他の自治体はLINE等を活用しているが、本市の主催事業の周知方法を伺う。  
事務局 公民館情報紙「ルネサンス」やSNSでの周知に加えて、本年度から子ども向け事業については、「キッズビュー」を活用している。

委員 締切り期日が到来した事業において、定員に空きがある際の取扱いを伺う。

事務局 材料の準備など、事業の性質で個別具体的に判断する必要があるが、希望に応じて締切り後も参加できるなど、臨機応変に対応している。

## (3) その他

次回の令和6年度第3回公民館運営審議会は、令和6年12月に高洲公民館で実施することを確認し閉会。

(閉会：午後3時)